

横手市女性センター・横手中央公民館

館

報



平成30年9月1日号

〒013-0018 横手市本町3-30

横手市女性センター TEL 33-3995

横手中央公民館 TEL 32-3137

FAX & 【停電時 TEL】 33-7517 (共通)

E-mail: chuo-kominkan@city.yokote.lg.jp

釜石市の取り組みに学ぶ地域防災

横手中央公民館

館長 高橋 嘉

本町町内会と中央公民館合同の自主防災視察研修で8月3日、岩手県釜石市を訪問し東日本大震災の被災地の教訓に学び、地域防災に関する見聞を広めました。

釜石市は人口約4万3千人の漁業と製鉄業が盛んなまち。2019年ラグビーW杯の開催地であり、3年前には橋野鉄鉱山が世界遺産に登録されるなど、「製鉄」を歴史の背景にして発展してきました。しかしながら、東日本大震災の津波で市内各地が甚大な被害に見舞われました。

中でも市内北部の大槌湾に面した鶴住居（うのすまい）地区は、被害が壊滅的で建物全体の7割（約1,700戸）が被災し、行政機能のほか小中学校、商業施設などあらゆる生活機能が喪失した地域であり、震災前の約6,600人の人口が3,700人ほどに激減しています。

現在、復興公営住宅建設をはじめ土地区画整理事業などにより行政、商業、医療といった市街地機能が整い、緩やかながら人口増加につながってきています。特に、震災復興事業の一環としてイオンタウンを新日鐵住金釜石製鐵所の遊休地に誘致し、4年前の開業時には400人を超える地元雇用を創出しました。これまでになかった大型ショッピングセンターの進出や、住民との合意形成をもとにしたまちづくり計画が、復興を確実に後押ししているようです。

一方で、被災世帯の帰還が思うように進んでいない悩ましい実態があることも伺いました。特に子育て世帯の戻りが芳しくないため小中学校の児童生徒数が伸び悩んでいること、またそのことも含めて高齢化に拍車がかかり従来のコミュニティが希薄になっていることなどが、直面する地域課題として立ちはだかっている現実も懸念されています。

こうした釜石市の事例から、どんなにハード面での生活インフラ整備が進もうとも、そこに暮らす住民の交流や意思疎通など住民全体の確実な共通理解がないところに、復興やまちづくりは現実化しないのだということを強く認識しました。今回の視察研修は、地域づくりのための活動の最も基盤となる町内会・自治会というコミュニティの重要性と日常的な交流の必要性を改めて認識する貴重な体験となりました。



高台に移転した鶴住居小（中央）と釜石東中（右奥）



釜石駅の真ん前に並び立つ新日鐵住金釜石製鐵所

開催決定

平成三十年度
横手市女性センター
横手中央公民館

10月20日(土) オープニングセレモニー

「子ども達によるオープニングイベント」

「バザー」 Yバル利用団体連絡協議会 主催

10月20日(土)～27日(土) 作品展示

10月27日(土) 芸能発表、軽食喫茶、お茶席

【食券の事前販売について】

軽食喫茶去コーナーで提供する品物の食券を事前販売いたします。当日も販売いたしますが、事前の購入をおすすめします。

販売期間：9月7日(金)～10月27日(土)

販売時間：午前9時～午後4時

販売場所：横手市女性センター 事務室

<メニュー>

- ◆おにぎり
- ◆サンドイッチ
- ◆菓子パン
- ◆豚汁
- ◆ケーキ
- ◆コーヒー

祭り

【お知らせ】

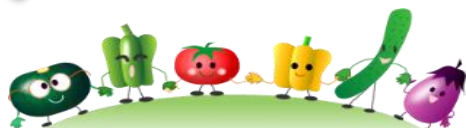
まつり開催に伴い、お部屋の利用ができない場合がございます。ご予約の際はお問合せください。

「食の横手」を丸かじり

「横手市実験農場」の野菜の直売を
9月も引き続き行います

9月 5日・12日・19日・26日

毎週水曜日



実験農場の都合により提供できない場合もあります



郷土の史跡・文化財探訪 古地図で歩く旧横手市内

- ◇開催日時：9月14日(金)
午前8時30分～正午(集合：8時20分)
- ◆集合場所：かまくら館1階ホール
- ◇定員：先着25名
- ◆申込期間：9月3日(月)～6日(木)
- ◇申込み：あさくら館(35-2138)
- ◆問合せ：横手文化財保護協会
半田さん(32-4772)

【利用申請の手続きについて】

- 平成30年11月分の予約について
- 窓口での申請
9月3日(月) 午前9時から受付
- 電話での仮申請
9月3日(月) 午前10時から受付
- インターネットでの仮申請
9月3日(月) 午後1時から

窓口申請を優先します。
ご利用前に申請手続きが必要です。
利用当日は窓口には許可書を提示して下さい。